公益財団法人 東京都教育支援機構 TEPRO Tokyo Education Promotion and Support Organization

Market TEPRO 地域クラブ活動通信

No.06 2025.10

指導者のリアルな声から見える、地域クラブ活動を支えるヒント

今回のインタビューでは、「日々の指導で大切にしていること」や「現場での工夫・苦労」に 焦点を当てました。**運動系・文化系を問わず、さまざまな活動に関わる指導者の皆さんにとって、** 現場で活かせるヒントが詰まった内容です。

保護者の方にとっても、**指導者がどのような思いで生徒と向き合っているのかを知るきっかけ**になるはずです。ぜひご覧ください!

~都立南多摩中等教育学校地域クラブ活動(科学)の紹介~

取材した日の活動のテーマは「火山灰を観察しよう!」 参加した生徒たちは火山灰を水に含ませて洗い、水分を蒸発させ、顕微鏡を使用して火山灰に 含まれるガラスや鉱物を観察しました。









指導者インタビュー 石塚友貴さん&小岩嘉隆さん

活動終了後、お忙しい中インタビューに答 えていただきました。

指導する上で大切にしていることは何で すか?

石塚 生徒が取り組みたいことを重視して助言をすることです。科学クラブとして本人が興味をもったことでないと継続して研究できないためです。一方で、生徒の価値観を広げるために、普段は扱わない分野の実験や観察を時折実施するようにしています。

小岩 毎回試行錯誤していますが、科学館での外部活動を通して得た経験をもとに、安全面には特に配慮しています。事故が起こらないようにすると共に、今後生徒が自分で実験を行う際の安全管理の気づきになればと考えています。今回の実験では、火山灰洗浄の際に指サックを使い、作業をしやすくしました。



科学 地域クラブ活動指導者 石塚友貴さん

現・科学部顧問教諭 学生時代は、文化祭で実験ショー を経験、学生科学賞奨励賞2度受 賞。理科教員になってからも、都 内科学センターにおける実験指導 経験がある。

科学 地域クラブ活動指導者 小岩嘉隆さん

現・都内科学館職員 科学館では、子ども向けの科学・ 工作教室を行い、理科教育のNPO 法人にも所属。地域クラブ活動で は、学校理科の枠にとらわれない 実験を実施。



顧問と地域クラブ活動指導者との連携で意識していることはありますか?

石塚 事前にどのような実験・観察をするかを、小岩さんをはじめ外部指導者の方に企画していただき、顧問の立場としては、気になる点や学校として準備できるところとそうでないところをしっかりと打合せすることを意識しています。

小岩 地域クラブ活動の指導を通して、顧問の先生の多忙さを目の当たりにするとともに、活動の様子を直接ご覧いただく機会も限られているため、連絡アプリ等のツールを活用し、連絡・報告ができるだけ簡潔になるように努めています。

TEPRO



地域クラブ活動通信

No.06 2025.10

指導者として苦労していることは何ですか? また、どのように対処しましたか?

石塚 実験や観察の結果が予想と大きく異なることがありました。特に私自身も初めて経験する現象に直面したときは、生徒と一緒に原因を探るところから始めます。仮説を立てて検証し、何度も試行錯誤を重ねる中で、答えにたどり着くまでに時間がかかることもあります。生徒と共に考えることで、探究心や粘り強さが育まれていくのを感じました。

小岩 日々の活動では、持参物や学校備品等の実験の 準備で手一杯になってしまい、生徒一人ひとりとじっ くり対話する時間がまだまだ足りないと感じています。 そこで今後は、生徒に実験の工夫を考えさせるよう な、生徒同士の対話を活性化させる活動を企画できる ようにしたいと考えています。意見を出し合いながら 進めることで、生徒同士で理解も深まるとともに、実 験の中で、自分自身も生徒と対話をとりやすくなると 考えています。

→活動の様子





↑実験方法を指導する 小岩さん

地域クラブ活動を通じて、生徒たちにどんな ことを身につけてほしいと考えていますか?

石塚 部活動では生徒それぞれが関心をもったテーマ について研究していますが、地域クラブ活動では様々な分野にも触れ、価値観を広げて欲しいと思っています。そのため、博物館の引率など、部活動ではできないようなことを他の指導者の方と連携をとりながら企画していければと考えています。

小岩 地域クラブ活動では継続した実験作業が難しい分、色々な実験を行うことで、自分の新しい興味を見つけると共に、学んだ実験のコツを組み合わせ自分で発展させるような「探究心」を育めればと考えています。意見を出し合い工夫しながら物事に取り組む楽しさ、他の人の意見をもらい視野が広がることで気づくことを実感してもらいたいです。

TEPROの地域クラブ活動が他の科学教育活動と異なる点は何ですか?

小岩 まだまだどのような取り組みが生徒の興味を引き出せるのか模索中ですが、生徒同士が意見を出し合いながら、自分たちで考えて作業を進める活動ができればと考えています。以前、割りばしで橋を組む「レオナルド橋」を作る活動では、生徒の集中力や発想力が発揮され、私にも予想外な面白さにもつながりました。今後、何をどう取り組めばよいか、私自身も学びながら、特徴的な活動機会にできればと考えています。

地域クラブ活動の指導者になって良かったと 思うことは何ですか?

石塚 学校部活動では、生徒の取り組んでいる実験や研究内容についての指導をしていますが、地域クラブ活動の指導者としては、普段と異なり様々な実験を通して科学の魅力を伝える指導をしています。指導のアプローチが異なりますので、普段とは違う生徒の一面を見ることができ、楽しく指導できています。



地域クラブ活動の感想を 生徒さんにも伺いました!

地域クラブ活動での様々な分野の実験を通して、他の分野にも興味をもつきっかけとなりました。 好きな分野、苦手な分野ともに、色々な発見があり、知見が広がりました。また、部活動で扱わなかった実験も取り入れることができました。

地域クラブ活動は**指導者が常に指導してくれる ので、今後は、薬品を使った実験等、一歩進ん だ実験に挑戦してみたい**です。

地域クラブ活動の**指導者の方のアドバイスを受けて新たな視点を取り入れることで、部活動で** 失敗を繰り返していた実験を成功させることができました。

編集後記

今回は文化系の活動紹介と合わせて、指導者がどのようなことを考え工夫しているかを中心に御紹介しました。**今号の地域クラブ活動通信についてや今後特集して欲しいテーマ・内容等、皆様の御意見・御感想をお教えいただけますと幸いです**。



